

個人情報利用目的開示請求書

平成 年 月 日

プラス株式会社 _____ 個人情報相談窓口 御中

個人情報保護法第 25 条の規定に基づき、以下のとおり個人情報利用目的の開示を請求します。

※下記の必要事項をご記入し、必要な本人確認書類等を添付の上、弊社個人情報相談窓口までご郵送ください(郵送料はご負担願います)。太枠内は必須記載事項となります。ご記入漏れのないようご注意ください。

開示の対象者の特定に係る情報の情報	ふりがな	
	氏名	
	生年月日	明治・大正・昭和・平成 年 月 日
	住所	〒 —
	電話番号	() —
	メールアドレス	
	本人確認書類等	1 運転免許証(写し) 2 住民票(写し) 3 パスポート(写し) 4 健康保険証(写し) 5 国民年金手帳(写し) 6 その他()

お持ちの方のみご記入ください

代理人等による請求の場	ふりがな	
	代理人等の氏名	
	代理人等の住所(事務所)	〒 —
	電話番号	() —
	代理人等の区別	1 親権者 2 成年後見人 3 代理人 4 相続人 5 その他()
	代理権等確認書類等	1 戸籍抄本 2 後見開始審判書又は成年後見登記事項証明書 3 委任状 4 印鑑証明書 5 その他()
	開示請求者の本人確認書類等	1 運転免許証(写し) 2 住民票 3 戸籍抄本 4 パスポート(写し) 5 健康保険証(写し) 6 国民年金手帳(写し) 7 その他()

(注)開示の対象の方以外の代理人等が請求する場合のみご記入ください。

「代理人等の区別」で相続人とお書きになった方のみご記入ください。

■個人情報の取り扱い及びその他注意事項について

当書面にご記入いただいたお客様の個人情報は、当該お問合せへの対応に必要な範囲でのみ使用致します。上記利用目的に同意の上で、お客様の意思によりお申込み下さいますようお願い申し上げます。

尚、下記のいずれかに該当する場合は、お問合せの内容に対応できないことがありますのでご了承下さい。

- ・弊社にてご本人様の情報が確認できなかった場合
- ・代理人様によるご請求に関して、ご本人様との代理関係が確認できなかった場合
- ・所定の提出書類に不備があった場合
- ・弊社宛に郵便にて送付いただけなかった場合
- ・お客様ご本人またはお客様以外の方の生命、身体、財産その他の権利利益を害する恐れがある場合
- ・弊社の権利または政党な利益を害する恐れのある場合
- ・国の機関または地方公共団体が法令の定める事務を遂行することに弊社が協力する必要があり、その事務の遂行に支障を及ぼす恐れがある場合
- ・弊社にてお客様の申請に関する個人情報の保有が確認できなかった場合
- ・利用目的開示請求申請の対象となる個人情報が、個人情報の保護に関する法律第2条第5項にいう「保有個人データ」に該当しない場合

※利用目的開示請求にあたりましては、当書面の1ページ目のみを郵送願います。

以上